

報道発表(お知らせ)

- 平成16年度高齢者・障害者向けサービス充実
研究開発助成金の交付決定について
- 平成16年8月5日

独立行政法人情報通信研究機構(理事長 長尾 真)では、平成16年度高齢者・障害者向けサービス充実研究開発助成金の交付対象案件を決定しましたのでお知らせします。

1. 応募件数 23件
(公募期間:平成16年4月26日～5月31日)
2. 交付決定件数 12件
3. 交付決定総額 1.84億円
4. 助成対象事業の概要 別紙のとおり

<問い合わせ先> <担当部門問合せ先>
総務部広報室 研究開発推進部門特別研究推進室
大崎祐次 伊藤良夫、佐藤武信
大野由樹子 Tel:03-3769-6854
Tel:042-327-6923 Fax:03-5441-7584
Fax:042-327-7587

<別紙>

	助成対象事業の名称	助成対象事業者	所在地
1	聴覚障害者向け字幕制作統合システムの研究開発	(株)アイ・ビー・イー	東京都
2	『3D トーキングヘッド』により聴覚障害者を支援する手話アニメーション通信・放送サービスの研究開発(身体障害者等支援研究開発)	(株)アトム	東京都
3	障害者向け地図福祉の情報統一的交換手順・地図データ入力システムの研究開発	(株)インフォメーションヒーローズ	栃木県
4	地上デジタル放送を利用した高精度GPSナビゲーションによる身体障害者支援システムの研究開発	エル・エス・アイ ジャパン(株)	東京都
5	盲ろう者向け多機型情報端末システムの研究開発	ケージーエス(株)	埼玉県
6	ユビキタス時代の介護サービス向上に寄与する IPv6 応用技術の研究開発	(株)サイバー・ソリューションズ	宮城県
7	障害者用ソフトウェアに特化したリモートメンテナンスシステムの開発	(株)シースターコーポレーション	東京都
8	聴覚障害者のための即時性のある双方向コミュニケーション支援システムの研究開発(身体障害者等支援研究開発)	(株)ビー・ユー・ジー	北海道
9	記憶障害者生活支援システムの研究開発	ヒューテック(株)	東京都
10	リアル・スクリーン・リーダーの研究開発(身体障害者等支援研究開発)	(株)プロシード	東京都
11	キャリブレーションレス視線入力キーボードシステムの研究開発(身体障害者等支援研究開発)	明光産業(株)	東京都
12	ページインフラを用いた高齢者・障害者等の防災弱者向け高度防災情報配信システムの研究開発	(株)鷹山	東京都

高齢者・障害者向け通信・放送サービス充実 研究開発助成金制度の概要

1 制度の目的

人口の高齢化が急速に進む一方、情報通信技術の向上に伴い情報通信の利用があらゆる分野で進展しつつある中で、その利用環境を整備し、高齢者・障害者福祉の分野において情報通信の利用の促進を図ることが喫緊の課題となっている。

そのため、高齢者・障害者の利便の増進に資する通信・放送サービスの開発等を行うための通信・放送技術の研究開発を行う者に対し助成を行い、当該サービスの充実を図ることで、高齢者・障害者の情報通信の利用を促進し、もって高齢者・障害者が安心して暮らせるとともに、社会参加を果たすことができる環境の整備に資することとする。

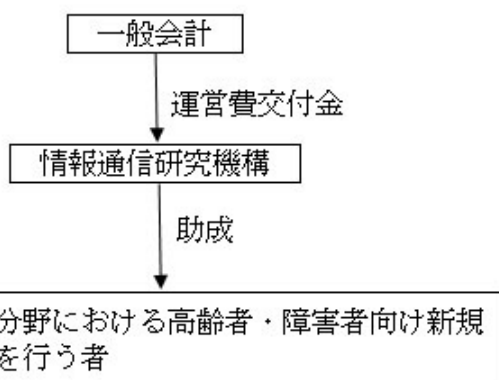
2 支援の概要

高齢者・障害者の利便の増進に資する通信・放送サービスの開発等を行うための通信・放送技術の研究開発を行う者に対し、情報通信研究機構を通じて開発に必要な経費を助成する。

○ 助成条件

- 研究開発が申請年度を含み3年度以内に完了
- 研究開発に必要な経費の1/2以内で最高3,000万円まで
- 通信・放送サービスの利用に身体の機能上の制限を受ける者の当該通信・放送サービスの円滑な利用を可能とするための情報の入出力に係る技術に関する研究開発を行うものである場合は、必要な経費の1/2以内で最高4,000万円まで

【支援スキーム】



高齢者・障害者向け通信・放送サービス充実研究開発助成
評価委員会名簿

(五十音順・敬称略)

	伊藤 崇之 いとう たかゆき	NHK放送技術研究所人間情報科学 部長
委員長代理	小松 尚久 こまつ なおひさ	早稲田大学理工学部 教授
	斎藤 雅明 さいとう まさあき	NTT東日本コンシューマ事業推進本部 情報機器部 第一商品開発部門長
委員長	酒井 善則 さかい よしのり	東京工業大学工学部 教授
	諏訪 基 すわもとき	国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部 部長
	竹村 隆 たけむら たかし	日本政策投資銀行情報通信部 次長
	立花 豊 たちばな ゆたか	社団法人電波産業会 常務理事
	中邑 賢龍 なかむら けんりゅう	香川大学教育学部 助教授

(以上8名)